

## 6 学校経営計画の評価及び改善

(1) 学校経営の取組の成果と課題を様々な方法により総合的に評価する。

(2) 評価方法として、主に以下の調査や評価等の結果を参考とする。

- ア 学校評価アンケート（教職員自己評価、児童・保護者アンケート、学校関係者評価）
- イ 各種教育活動（学校行事、集会活動、強調週間等）ごとの反省
- ウ 学年・学級経営計画の前期の振り返りと評価結果（第2回Q-U結果含む）
- エ 国・県の実施する各種調査結果
- オ 各取組の実施状況

(3) 努力点ごとに適した評価方法を用いて、計画的に評価情報を収集する。

★印のあるものは、栃木西中ブロック小中一貫教育の評価項目に関連する。

	努力点	評価方法				
		ア	イ	ウ	エ	オ
重点1 本校ならではの特色ある教育の充実	(1) 地域の教育資源を生かした教育活動の充実			○		○
	(2) 誰もが安心できる包摂的な学校づくりの推進			○		○
	(3) 児童理解による組織的な児童指導の充実	○	○	○		○
重点2 「学ぶ力」を育む教育の充実	(1) 主体的・対話的で深い学びの充実 ★	○			○	
	(2) 学びに向かう学級集団づくりの充実	○		○		
	(3) ICTや学校図書館の効果的な活用	○	○		○	
重点3 「豊かな心」を育む教育の充実	(1) 自他の大切さを認め合う心を育む人権教育の充実		○	○		
	(2) 自己の生き方を考える道徳教育の充実			○		○
	(3) よりよい人間関係を形成する特別活動の充実		○			○
重点4 心身の健やかな成長を促す教育の充実	(1) 体力向上に向けた活動の充実	○	○		○	
	(2) 健康づくりへの意欲を高める教育の充実		○			○
	(3) 自他の生命を守る力を育む学校安全の推進		○			○
重点5 地域とともにある学校の推進	(1) 家庭・地域との連携・協働の推進 ★	○				○
	(2) 家庭・地域への情報発信の充実			○		○
	(3) 幼保小・小中一貫教育の推進					○

(4) 学校評価の結果等は、その成果と課題を地域や保護者に公表するとともに、課題については、学校運営協議会やPTA等と連携して改善に取り組む。

(5) 評価結果をもとに、翌年度の学校経営計画の改善を図り、学校運営協議会に諮る。